

# ナノ粒度分析装置講習会

平成29年度より、エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）の分析計測機器・半導体デバイス関連機器を対象とする共用システムがスタートしました。今回は、マイクロトラック・ベル株式会社より講師をお招きし、ナノ粒度分析装置の取扱い方法等に関する講習会を開催します。

多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

**要予約**

**日時** 平成29年11月2日（木）13:30～

**場所** エレクトロニクス先端融合研究所 2階  
共同研究室 5

**講師** 高野 正雄氏（マイクロトラック・ベル株式会社）

**機器** ナノ粒度分析装置（NPA253）

液体中に分散された粒子の粒子径分布を測定します。ppmオーダーの希薄系から数十%の濃厚系まで、幅広い粒子濃度に対応できます。

- ・測定原理：懸濁液中でブラウン運動する粒子の揺らぎを動的光散乱法により計測し、粒度分布を測定
- ・測定範囲：粒子直径 0.8nm～6,500nm
- ・測定時間：10～1,800秒（粒子径による）



ナノ粒度分析装置 NPA253

**申込み** EIIRIS共用システム（担当：大久保、上西）

**内線**：5348 **e-mail**：techsupport@rac.tut.ac.jp

**WEBサイト**：http://rac.tut.ac.jp/sentan/

このセミナーは、文部科学省「先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）」の一環として開催します。